

# Weekly Report

2023～2024年度

令和5年9月19日(火)  
第2121回例会



作者の言葉  
我が百合丘ロータリークラブ  
のメンバーは、多岐にわたる  
職業にあり、様々な業種に  
従事している。しかし、我々  
は、互いに助け合い、互いに  
支え合い、互いに励まし合  
い、互いに成長し、互いに  
進歩し、互いに向上し、互  
いに貢献し、互いに幸せを  
作り出す。これが、我々の  
使命である。我々が、互に  
を助け、互いを支え、互に  
を励まし、互いを成長させ、  
互いを進歩させ、互いを上  
向させ、互いに貢献し、互  
いに幸せを創り出す。これ  
が、我々の使命である。

◆ 会長/親松 裕明 ◆ 幹事/菅 泰博 ◆ 会報/中村 和広

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30  
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ  
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

## 第2121回例会記録 令和5年9月19日(火) 11/44回

### <点鐘>

親松会長

### <幹事報告>

菅幹事

### <ソング> 四つのテスト

#### \*当クラブ例会

9/26(火) クラブ協議会(ロータリークラブ杯について)

### <お客様ご紹介>

親松会長

16:00～ 清掃活動 17:30～ 懇親会

川崎鷺沼RC 小川湧三様

10/3(火) クラブフォーラム

### <会長報告>

親松会長

10/10(火) 招聘卓話 地区米山委員長

1. 結城会員、今年度初例会ですね。おかえりなさい。
2. 7月から当地区は会員数1856名となり31名増となりました。

10/17(火) 財団セミナー報告

3. 2024-25年度ロータリー青少年交換学生募集資格の変更について

10/24(火) 定款細則による休会(地区大会記念チャリティーゴルフ大会)

4. 「正しいRotaryロゴ」使用のお願い

10/31(火) 会員卓話

- ・クラブのホームページのロゴを正しいものに変える
- ・これから作成する貴クラブの会報などの印刷物他に、Rotaryロゴを正しく使用する

#### \*近隣クラブ例会変更・案内

川崎高津RC、川崎麻生RC

\*各テーブルに山口会員より頂いた松山のお土産を置きましたのでお召し上がりください。

5. 23米山学生秋季交流バス旅行の案内

10/15(日)7:30横浜ロイヤルパークホテル集合  
桔梗屋工場見学・御坂農園・シャトー勝沼

### <ニコニコ委員会>

石野委員

6. ガバナー月信5号原稿執筆依頼

川崎鷺沼RC 小川湧三様→「お世話になります」。当クラブより、親松会長→「小塚米山委員長、報告宜しくお願い致します」。菅幹事→「結城さん、おかえりなさいませ!」。結城会員→「4か月振りの出席です」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、安藤美恵子会員、畑山会員、平岡会員、井上勇会員、伊藤会員、菊池会員、小島会員、近藤会員、小塚会員、永田会員、中島真一会員、中島健児会員、大野会員、江田会員、左藤会員、関田会員、嶋会員、白

7. あさお区民まつりの開催について

10/8(日)10:00～16:00  
麻生区役所・麻生市民館・新百合トウェンティワンホール



第2123回	10月3日	クラブフォーラム
第2124回	10月10日	招聘卓話 地区米山委員長
第2125回	10月17日	財団セミナー報告

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

井会員、鈴木岳人会員、玉井会員、渡邊会員、山口会員、石野会員。

<出席委員会> 白井委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第2121回	45	29	16		64.44%
第2120回	45	33	12	4	82.22%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	28件	33,000円	311件	380,000円
財団	2件	44,000円	9件	173,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	1,000 \$
米山	1件	19,000円	9件	139,000円

<ロータリー財団委員会> 中島眞一委員

小塚委員→「国際交流という共通のテーマに取り組みましょうということで、米山記念寄付に合わせてロータリー財団も寄付することにいたしました」。結城会員→「入会42年になりました」。

<米山奨学委員会> 小塚委員長

小塚会員→「米山記念奨学委員長会議クラブ内報告にあたり、先陣を切って寄付することにいたしました」。

本日のプログラム

<委員会報告>

クラブ米山委員長会議報告 小塚委員長

先日Zoomにて米山委員長会議に参加いたしました。会議の概要はお配りした資料の通りです。米山記念奨学委員会という活動は日本独自のロータリー活動です。桐光学園は交換留学生やAFSというところでドイツ人の留学生を受け入れています。交換留学については提案があれば受け入れる姿勢を取っております。コロナ禍などで留学生を受け入れることの難しさ、問題点は山ほどあるのですが受け入れる姿勢は大切で、ロータリー活動としても続けていけたらと思っております。

国際ロータリー第2590地区(以下「地区」という)と川崎百合丘RCは、地区が公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から委託を受けた事業の一部を世話クラブに委託するに当たり、覚書を締結しています。資料をお配りしますので予備知識としてお読みくだ

さい。米山の寄付は2重構造となっており、会員として自動的に寄付するものと個人的に寄付するものがあります。第2590地区は米山への寄付額が多い地区となっております。無理のないよう米山の活動を理解した上で自主的に寄付して頂けるとありがたいです。

桐光学園では交換留学生の受け入れ送り出しをしています。時にはトラブルもあります。トラブル、苦勞を乗り越え今は外交官として活躍している子もいます。後に話を聞くとその時の苦勞が後で役に立ったということです。国際交流というものは地道な活動を続けていく必要があると思います。今後も機会があれば桐光学園の子に留学してほしいし、外国の子も受け入れたいと思います。米山の活動も同じようであってほしいと思っております。

今の中高生への教育についても基本的な考えを変えねばいけない時ではと感じています。今までは答えは1つでその答えにどのように導けばいいか、先生が生徒に伝えるという教育でした。基礎知識を付けるためにその教育も大切です。しかしこの問題は答えが1つではない、もしくは答えがないのではないかという問題もコロナ禍では多くありました。今の子どもたちには答えが1つではないという問いへの教育も必要だと考えています。



<点鐘>

親松会長